

〔科目名〕 マネジメント論Ⅱ	〔単位数〕 2単位	〔科目区分〕 基幹科目
〔担当者〕 中川宗人	〔オフィス・アワー〕 時間：授業内で案内する 場所：505 研究室	〔授業の方法〕 反転授業
〔科目の概要〕 この授業では「マネジメント論Ⅰ」からの発展的な内容を扱います。具体的には、マネジメントに関する代表的な経営学説／理論を学んでいきます。代表的な理論／学説を学ぶことで、現代の企業経営やマネジメントについてより深く理解していくための土台を作ります。 この授業では以上の内容について、教科書を用いて学修していきます。原則として1回につき1章ずつ読み進めていきますので、必ず購入してください。 授業方法は、事前の読書と授業内での作業を組み合わせた反転授業を行います。具体的には、授業の前に指定の章を読み、わかった部分をまとめ、わからなかった部分はチェックしておきます。授業内では、教科書の内容を理解しているか、質疑応答・テスト等を通じて確認していきます。個人だけでなくグループでの作業を行う場合があります。		
〔授業科目群・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 代表的な経営学説を網羅的に理解することで、経営学自体や、戦略、組織、財務、マーケティングなどの他の専門科目をより深く理解するための土台が身につきます。また、理論的・抽象的な思考を養う訓練となります。		
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 <ul style="list-style-type: none"> ・大学レベルの教科書を正確に読み解くことができる。 ・基本的な経営学説・理論について説明することができる。 		
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 <ul style="list-style-type: none"> ・しゃべるスピードや音量についての希望が多かったので、聞き取りやすい説明を心がけます。 ・大福帳などを活用し、出席管理を厳格に行っています。 ・LMS での資料の配布など、事前・事後の学修がしやすい工夫を行っています。 		
〔教科書〕 岸田民樹・田中政光(2009)『経営学説史』有斐閣(2300円＋税)		
〔指定図書〕 なし		
〔参考書〕 なし		
〔前提科目〕 なし		
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 毎回出席を取ります。事務局が認める「公欠」を除いて、4回以上欠席したものは不合格とします。成績評価は、授業内での確認テスト約40%、期末テスト約60%、合計100点満点で行います。詳細な評価方法は初回の授業で説明します。		

<p>〔評価の基準及びスケール〕 学生便覧の評価基準に準拠します。 A:80点以上 B:70点以上 C:60点以上 D:50点以上 F:50点未満</p>	
<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 教科書の指定範囲を事前に必ず講読したうえで、授業内では積極的に思考・発言することが求められます。 これらが難しい場合は単位取得が困難となりますので、計画的な履修を行ってください。 授業内での作業に配慮が必要な場合は、教務を通じて相談してください。</p>	
<p>〔実務経歴〕 なし</p>	
授業スケジュール	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): ガイダンス 内 容: 授業の進め方、成績評価について説明します。履修予定者は必ず出席すること。 やむを得ない事情で出席できなかったものは、出席した者に連絡を取り、自身で内容を確認すること。 教科書・指定図書 プロローグ</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): 作業の合理化 内 容: 静態的構造学派について学びます。 教科書・指定図書 第1章</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): 古典的経営管理論と管理原則の導入 内 容: 静態的構造学派について学びます。 教科書・指定図書 第2章</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか): 合理性と官僚制組織 内 容: 静態的構造学派について学びます。 教科書・指定図書 第3章</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか): 人間性の発見 内 容: 均衡学派について学びます。 教科書・指定図書 第4章</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか): 協働体系としての組織 内 容: 均衡学派について学びます。 教科書・指定図書 第5章</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか): 認識された制度の役割 内 容: 均衡学派について学びます。 教科書・指定図書 第6章</p>
第8回	<p>テーマ(何を学ぶか): 技術と組織構造 内 容: 適応的デザイン学派について学びます。 教科書・指定図書 第7章</p>

第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 課業環境と組織プロセス 内 容:適応的デザイン学派について学びます。</p> <p>教科書・指定図書 第8章</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): 課業と組織デザイン 内 容:適応的デザイン学派について学びます。</p> <p>教科書・指定図書 第9章</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): 問題解決を超えて 内 容:進化プロセス学派について学びます。</p> <p>教科書・指定図書 第10章</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): 組織の進化理論 内 容:進化プロセス学派について学びます。</p> <p>教科書・指定図書 第11章</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか): 創発する戦略行動 内 容:進化プロセス学派について学びます。</p> <p>教科書・指定図書 第12章</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか): 経営学説の枠組み——人間・組織・環境 内 容:エピローグを読みます。</p> <p>教科書・指定図書 エピローグ</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか): 全体のまとめ 内 容:期末テスト説明をします。</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	